

アイススケート場・プール（銀河アリーナ）の 今後のあり方に係る市民アンケートについて

【アンケート協力をお願い】

市民の皆さまには、日頃より相模原市の市政運営、とりわけスポーツ振興の推進にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

相模原市では、次世代を担う子どもたちが笑顔で暮らせるまちを目指し、限られた財源を有効に活用していくため、令和3年4月に相模原市行財政構造改革プランを作りました。

【プランの詳細はこちらから】

<https://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/shisei/seisaku/1017986.html>

※相模原市ホームページで「相模原市行財政構造改革プラン」と検索してください。

※同封のパンフレットもご覧ください。

このプランを作るにあたり、「既存の公共施設等の見直し」としてお示しした『アイススケート場・プール（銀河アリーナ）』について、多くの皆さまからご意見をいただいたことをふまえ、市内にお住まいの6歳以上の方から無作為（ランダム）で5,000人を選ばせていただき、市民アンケートを行うことで、今後の施設のあり方を判断する上で参考とさせていただくこととしました。

お忙しいところ恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

ご記入にあたってのお願い

- ◎回答は、封筒のあて名ご本人がご記入ください。（他者への譲渡を禁止とします。）
- ◎回答にあたっては、施設の概要資料を参考にしてください。
- ◎この調査票は2月4日（金曜日）までに同封の返信用封筒に入れてご返送ください。
- ◎ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

【保護者（大人）の皆さまへ】

小学校のスケート教室や、お子様連れで施設をご利用される方も多いことから、アンケートの対象年齢を「6歳以上」とさせていただきました。お子様本人のみでは回答が難しい設問もございますので、一緒にお読みいただき、お子様のご意見をふまえながら、ご記入いただきますようご協力をお願いします。

【問い合わせ先】

連絡先：相模原市 市民局 スポーツ推進課
所在地：相模原市中央区中央2丁目11番15号
電話番号：042-769-8288（直通）
FAX：042-754-7990
E-mail：sports@city.sagamihara.kanagawa.jp



ぎんが 銀河アリーナについて

【施設の概要】

銀河アリーナは、1年を通じて気軽にスポーツを楽しむことができる場として、冬はアイススケート場、夏は水泳プールとして利用できるスポーツ施設として整備しました。

●施設の基本情報

施設名	銀河アリーナ	
所在地	相模原市中央区弥栄3-1-6（淵野辺公園内）	
開設年月	平成3年1月	
構造	鉄筋コンクリート（一部鉄骨）造 4階建て	
建築面積	4,693.67㎡	
延床面積	10,838.38㎡	
主な施設	アイススケート場	メインリンク：60m×30m
		サブリンク：18m×14m
		観覧席：1,242席
	トレーニング室	292㎡
その他	事務室、会議室、売店など	



●アイススケート場の利用料金・利用期間・利用時間

（一般利用）

区分	利用料金（1回）	貸靴（1回）	利用期間等
大人	1,000円	500円	10/1～5/31 8：30～19：45
中人（19歳未満）	750円	500円	
小人（中学生以下）	500円	250円	
65歳以上	500円	500円	

（専用利用）

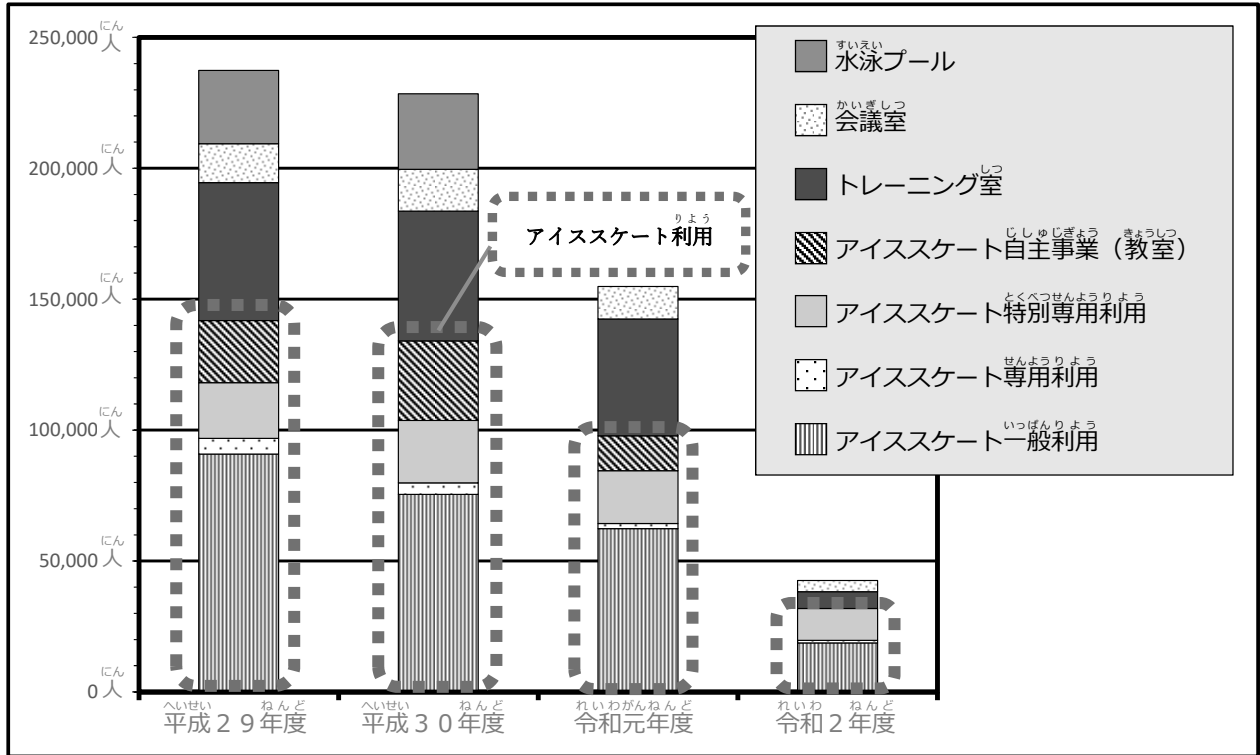
区分	利用料金（1時間）	利用期間等
市民	16,400円	10/1～5/31 8：30～19：45
市民以外	19,900円	

※利用者がイベント・大会等でお金をとる場合は、2倍の料金がかかります

とくべつせんようりよう
(特別専用利用)

くぶん 区分	6:00~7:00	7:15~8:15	20:00~21:30	21:45~23:15	23:30~25:00	25:15~26:45
しないだんたい 市内団体	16,400円		24,600円			
しがいだんたい 市外団体	19,900円		29,850円			

● 施設の利用状況

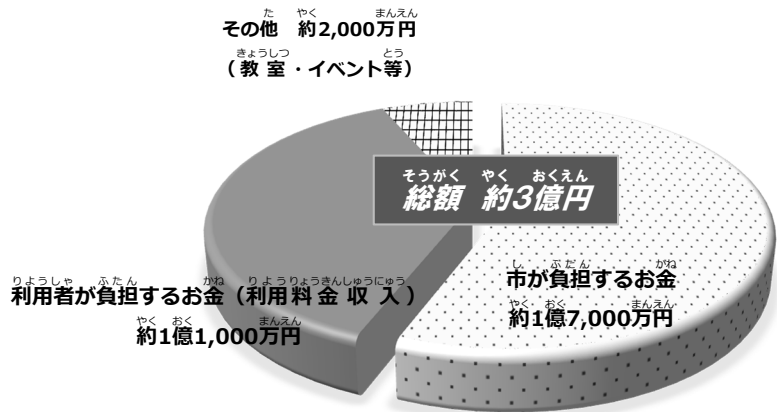


※水泳プールは、令和元年度以降、休止しています。令和元年度、令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、施設の閉鎖や利用人数等を制限している期間があります。

● 管理・運営

銀河アリーナは市に代わって民間事業者が管理運営しています。利用者から支払ってもらうお金だけでは管理運営できないため、市は民間事業者にお金を支払っています。

市が支払うお金は、税金を使っています。



管理運営にかかるお金の内訳 (令和3年度予算)

●施設の老朽化の課題等

築30年が経過し、設備の老朽化等により、アイススケート場は令和元年度から、施設外付け（仮設）の冷凍設備による運営を行っています。

また、水泳プールとアイススケートリンクの切り替えに、毎年約2,100万円のお金がかかっていることや、グリーンプールなど、市内のプールが増えたことにより、銀河アリーナ水泳プールの利用者は開設当初の3分の1以下に減少していることから、令和元年度より、水泳プールは休止しています。